

案内

日本看護研究学会 第42回学術集会

日時：8月20日(土)・21日(日)

会場：つくば国際会議場(茨城県つくば市)

テーマ：先端科学と看護イノベーション
プログラム：

会長講演「先端科学と看護イノベーション」川口孝泰(筑波大学医学医療系保健・医療学域教授)／特別講演「革新的サイバニックスシステムが拓く医療・看護の未来」山海嘉之(筑波大学システム情報工学研究科教授, サイバーダイン社長, ロボットスーツ HAL 開発者)／教育講演①「フライトナース—宇宙時代の看護(医学管理担当看護師)の役割(案)」JAXA, ②「看護のもののつくりと利益相反(案)」筑波大学産学連携室, ③「看護研究におけるコクランレビューと方法論(案)」, ④「健康医療サービスにおける看護経営学とは」松下博宣(東京農業大学・東京情報大学看護学部設置準備室教授)／シンポジウム①「看護情報の未来」, ②「産学官連携に向けた看護の社会的役割」など／一般演題(口演, 示説)／交流集会(企画募集集中)／ナーシング・サイエンス・カフェ／ランチョンセミナー, スイーツセミナー等

参加申込：学術集会デスク

〒110-0016 東京都台東区台東4-27-5 秀和御徒町ビル 8F(株) イベント&コンベンションハウス

TEL：03-3831-2601

FAX：03-5807-3019

E-mail：jsnr42@ech.co.jp

問い合わせ先：学術集会事務局(川口研究室内)

〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学医学医療系

E-mail：jsnr42@md.tsukuba.ac.jp

http://ech.co.jp/jsnr42/

案内

日本地域看護学会 第19回学術集会

日時：8月26日(金)・27日(土)

会場：自治医科大学看護学部(栃木県下野市)

テーマ：地域特性に応じた看護のマネジメントとリーダーシップ

プログラム：会長講演「地域特性に応じた看護のマネジメントとリーダーシップ」春山早苗(自治医科大学看護学部教授)／特別講演「これからの地域保健医療とデータの活用—地域看護職がリーダーシップを発揮していくために」永井良三(自治医科大学長)／教育講演「看護政策とマネジメント」野村陽子(京都橘大学看護学部教授), 「保健活動に活かす楽しい疫学」中村好一(自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門教授), 「災害対応におけるマネジメントとリーダーシップ」菅野武(東北大学病院卒後研修センター・消化器内科)／シンポジウム「ピアを活かした地域保健活動」, 「地域特性に応じた地域包括ケアシステムづくり」／指定集会「看護師の特定行為研修と在宅医療の推進—2025年に向けた訪問看護師への期待」／市民公開講座「あなたが介護を必要とした時, 支えとなる専門職をご存知ですか?—在宅療養を支える訪問看護師, 訪問薬剤師」

参加費：

(～6/30) 会員 8500 円, 非会員 1 万円, 学生 1500 円

(7/1～) 会員 9500 円, 非会員 1 万 1000 円, 学生 3000 円

※懇親会 5000 円

問い合わせ：

〈参加費入金について〉事務局

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-159 自治医科大学看護学部地域看護学内

Email：jachn2016@jichi.ac.jp

〈参加について〉参加窓口

〒456-0005 名古屋市中熱田区池内町3-21 (株)ユピア内

FAX：052-882-9612

Email：chn19entry@yupia.net

案内

日本看護教育学会 第26回学術集会

日時：8月27日(土) 10:00～16:40

会場：千葉大学けやき会館(千葉県千葉市)

テーマ：職業継続を導く看護職者の叡智
プログラム：基調講演「看護師の問題解

決力向上への支援—質の高い看護の提供をめざして」服部美香(群馬県立県民健康科学大学)／演題発表および研究批評／シンポジウム「看護職者が直面する問題と問題克服の試み」中山登志子(千葉大学), 山下暢子(群馬県立県民健康科学大学), 亀岡智美(国立看護大学校), 小池洋子(関越中央病院), 福永智美(東京通信病院)

参加費：(～7/29) 7000 円, 当日 8000 円
※懇親会 5000 円別途, 定員になり次第締切

問い合わせ：学術集会事務局

〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学大学院看護学研究科看護教育学領域気付

Email：jasne_26@yahoo.co.jp

http://jasne.umin.jp/

案内

日本死の臨床研究会 第10回学生と若手医療者のためのホスピス・緩和ケアの集い in 札幌

日時：8月27日(土) 13:00～17:30

会場：札幌徳洲会病院(北海道札幌市)

プログラム：講演「私がホスピスを見つけたのではなく, ホスピスが私を見出してくれたのです」前野宏(ホームケアクリニック札幌院長)／分科会(死の臨床現場で働くエキスパートとの少人数セッション)／全体会

対象：学生(医療系・福祉系), 若手医療・介護従事者

参加費：無料(要事前申込)

※懇親会 3500 円別途

申し込み：①氏名(ふりがな), ②所属, ③メールアドレス, ④日中連絡先電話番号, ⑤懇親会参加の有無

申し込み・問い合わせ：事務局

FAX：045-300-6631

E-mail：megumizaitaku.kikaku@gmail.com

案内・募集

日本家族看護学会 第23回学術集会

日時：8月27日(土)・28日(日)

会場：山形テルサ(山形県山形市)

テーマ：家族を癒すケアの探求—エンド・オブ・ライフケアの実践

プログラム：

会長講演「エンド・オブ・ライフケアと家族の癒し」古瀬みどり（山形大学医学部看護学科教授）／教育講演「エンド・オブ・ライフにおけるがん患者のスピリチュアルケア」田村恵子（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻教授）／特別講演Ⅰ「認知症高齢者と家族の支援—住み慣れた地域で最期までをその人らしく」蓬田隆子（リブレ代表取締役）・特別講演Ⅱ／市民公開講座「人生の最終章をどこで誰と—ものがたりの力」佐藤伸彦（ものがたり診療所所長）／シンポジウムⅠ「子どもがいる家族へのエンド・オブ・ライフケア」・Ⅱ「最期まで自宅で暮らし続けるための家族ケア」／編集委員会・教育促進委員会共催セミナー「家族看護現象を鮮明にする“事例研究”（仮）」／家族看護実践・教育・研究に関するワークショップ／口演・ポスター発表／ランチョンセミナー／総会ほか

参加費：

（～6/30）会員8000円、非会員9000円、学部学生（無料）

（当日参加）会員9000円、非会員1万円、学部学生3000円

※懇親会6000円別途、託児室（要申込）

参加登録：オンラインによる

【演題募集】

募集締切：4月20日（水）17：00

申込方法：http://jarfn23.umin.jpより（メール・郵送不可）

応募資格：発表者・共同演者ともに学会員であること

【ワークショップ募集】

募集締切：4月20日（水）17：00

応募資格：学会員であること

問い合わせ・申し込み：事務局（参加登録、一般演題・ワークショップ、保育室とも）

〒990-9585 山形県山形市飯田西2-2-2 山形大学医学部看護学科臨床看護学講座成人看護学

E-mail：jarfn23-ygt@umin.ac.jp

http://jarfn23.umin.jp

案内・募集

日本看護技術学会 第15回学術集会

日時：9月24日（土）・25日（日）

会場：高崎健康福祉大学（群馬県高崎市）

テーマ：看護技術学の新たな挑戦—今、ふたたび“その人らしく生きる”を問う

プログラム：キーセッションⅠ「『気持ちよさ』をもたらし看護ケア理論の開発に向けて」縄秀志（高崎健康福祉大学）、キーセッションⅡ「今、看護の本流を問う意味」川嶋みどり（日本赤十字看護大学）、キーセッションⅢ「看護理論開発の方法とプロセス」田代順子（聖路加国際大学）、キーセッションⅣ「三陸に咲いた花々—傷んだその地と人々と共に歩んできた軌跡」近藤愛成（盛岡聖書バプテスト教会牧師）、キーセッションⅤ「看護技術と看護実践—その構成要素と効果」菱沼典子（聖路加国際大学）／シンポジウム「看護技術学における研究方法の発展—研究成果を実践で活用するために」Part-1：深井喜代子（岡山大学）、武田利明（岩手県立大学）、Part-2：矢野理香（北海道大学）、佐居由美（聖路加国際大学）

参加費：（～8/15）会員1万円、非会員1万1000円

（当日）会員1万1000円、非会員1万2000円

大学院生、看護師資格等をもっている学生を除く学生4000円

懇親会6000円

申し込み締切：7月29日（金）ホームページよりオンライン登録

【演題募集】

締切：5月26日（木）ホームページよりオンライン登録

問い合わせ：事務局

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町501 高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科内 事務局長 武田貴美子

TEL：027-352-1291

FAX：027-352-1985

運営事務局：株式会社 klar（クラール）担当：水谷・伊東

〒371-0805 前橋市南町2丁目65-1

TEL：027-260-9525

FAX：027-260-9322

E-mail：jsnas15@klar.co.jp

http://www.klar.co.jp/jsnas15/

助成

小倉一春記念 国際看護奨学基金 平成28年度奨学生募集

応募期間：4月1日（金）～5月15日（日）

目的と性格：国際看護を学ぶ優秀な大学院生で経済的な理由により修学困難な者に対して、奨学金の給付を行ない、国際社会に貢献する有用な人材を育成する。奨学金は給付であり返済不要。

応募資格：①国内の大学院（修士課程・博士課程・専門職大学院）在学者で、国際看護（国際保健、国際協力、国際交流含む）を専攻・履修の者。②平成28年4月に入学を許可された者。および平成27年秋期に入学した1年次在籍者。③他の奨学金の貸与・給付を受けていても受給資格あり

給付期間：大学院在籍開始から2年間を限度とする

給付額と時期：月額6万円。奨学生となることが決定（6月下旬）後、4月に遡って給付。平成27年秋期入学者は28年4月から1年6か月間の給付。1年課程の場合は1年間

募集人数：20人

応募方法：URL（http://www.infj.or.jp/scholarship/application.htm）から応募書類をダウンロード ※詳細はURL参照

応募書類の提出先：

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-2 九段宝生ビル201

公益財団法人国際看護交流協会「小倉一春記念国際看護奨学基金」奨学生募集係 問い合わせ：事務局（奨学生募集担当・粕川継廣）

公益財団法人国際看護交流協会・小倉一春記念国際看護奨学基金

TEL：03-3264-6667

FAX：03-5275-3499

E-mail：shougakukin@infj.or.jp